$\stackrel{621}{\boxtimes}$ something [# $_{\perp}$ $_$

アクセント注意

代 【ふつう肯定文で】何かある<u>もの</u>[こと]

比較 疑問文·否定文では anything を使う。 →【単語帳 No. 628】

something (cold) to drink

(→『飲むための(冷たい)何か』)

→ 『何か(冷たい)飲み物』と訳す。 ※ 不定詞の形容詞用法

something good 『何か良い<u>もの</u>[こと]』 ※ 形容詞は **something** のうしろに使う。

☆ 相手に肯定の返事を期待するときには 疑問文でも something を使う。 There is **something** in this box.

『この箱の中に何か入っています。』

I want something (cold) to drink.

『私は何か(冷たい)飲み物が欲しい。』

= I want to drink something (cold).

『私は何か(冷たいものを)飲みたい。』 ※ 上の文とほぼ同意。

I have **something** to tell you. ※ 不定詞の形容詞用法 『私はあなたに話すことがあります。』

There is something wrong with this computer.

『このコンピューターはどこか<u>調子が悪い</u>[故障している]。』 → 【単語帳 No. 711 ··· wrong】

Do you want something (hot) to eat?

『あなたは何か(温かい)食べ物がほしいですか?』

 $\overset{622}{ imes}$ ride [らイド] 発音注意

動 (自転車・馬などに)乗る

名 乗ること

活用 : rode [ろウド] ※ road (道) と同音語

- ridden [リドゥン] - riding

3単現形:rides [らイッ]

ride (on) a bike 『自転車に乗る』

※ ride on ~ という表現もある。(下記の説明を参照)

ride (in) a car [taxi] 『車[タクシー]に乗る』

※ ride in ~ という表現もある。(下記の説明を参照)

ride (on) a bus [train/plane]

『バス[電車/飛行機]に乗る』

※ 大型の乗り物に乗るときは on を使うのがふつう。

☆ ride の後ろにin やonを使ったときは、 乗せてもらっているという感じになる。

Let's ride on a bus. 『バスに乗りましょう。』

Ken **rides** a horse well. 『ケンは上手に馬に乗ります。』
→ 【単語帳 No. 971 ··· horse】

Emi rode her bike to the station.

『エミはその駅まで(彼女の)自転車に乗りました。』

Can you give me a **ride** (to the station)?

『(駅まで)私を乗せていってもらえますか?』

It's a fifteen-minute train **ride** to Tokyo.

『東京までは電車で15分です。』

※ fifteen-minute で単語 1語。複数形の s が不要。

ride … 自転車・オートバイ・馬などに(またいで) 乗るときに使う。

乗客としてバスなどに乗るときにも使う。

drive … 車·タクシー·馬車など、座席に腰をかけて 運転するときに使う。→【単語帳 No. 228】

⁶²³ afternoon [あふタ**ヌ**−ン]

アクセント注意

We have two classes in the afternoon.

『私たちは午後に授業が2つあります。』

名 午後【正午から日没·夕暮れごろまで】

Good afternoon. 『こんにちは。』

※ 午後に使うあいさつ。

Hi. / Hello. は1日中使える『こんにちは。』

in the afternoon 『午後に』

on the afternoon of May 5

『5月5日の午後に』

on Sunday <mark>afternoon</mark> 『日曜日の午後に』

※ 特定の日には前置詞 on を使う。

this afternoon 『今日の午後(に)』

I met Emi at three (o'clock) in the afternoon.

『私は午後3時にエミに会いました。』

『仏は千俊3時に上ミに云いました。』

Tom will go to the library on Sunday **afternoon**.

『トムは日曜日の午後にその図書館へ行く予定です。』

☆「ある特定の日の午後」には、前置詞 on を使う。

It was very cold yesterday afternoon.

『昨日の午後はとても寒かった。』

※ this, tomorrow, yesterday などが afternoon に つくときには、前置詞(in, on など)は必要ない。

 $\mathop{\boxtimes}^{624}$ SOMeone [サムワン] アクセント注意 (= somebody [サムバディ])

|代| 【ふつう肯定文で】だれか ※ 3人称単数扱い

someone と somebody はほぼ同じ意味・用法だが、 口語では somebody のほうをよく使う。

someone, **somebody** … ふつう肯定文で使う。 anyone, anybody … ふつう疑問文·否定文で使う。

625 anyone [エニワン] アクセント注意 $(= anybody [\mathbf{I} = (\vec{r}_1)]$

|代| 【疑問文で】だれか、【否定文で】だれも(~ない) 【肯定文で】だれでも

※ 3人称単数扱い

anyone と anybody は、ほぼ同じ意味・用法だが、 口語では anybody のほうをよく使う。

Someone [Somebody] knocked the door. 『誰かがドアをノックしました。』

Someone [Somebody] is calling me.

『だれかが私を呼んでいます。』

There is **someone** [**somebody**] in the room. 『部屋の中にだれかいます。』

"Help me!" someone [somebody] shouted. 『「助けて!」とだれかが叫びました。』

Is <u>anyone</u> [anybody] (at) home? 『だれか家にいますか?』

Does anyone [anybody] speak English? 『だれか英語を話しますか?』

I don't know anyone [anybody] here.

『私はここに知っている人がいません。』

= I know nobody here.

※ この書き換えについて → 【単語帳 No. 755 ··· nobody】

Anyone [Anybody] can get it.

『だれでもそれを手に入れることができます。』

keep [キープ]

動 ~を持ち続ける ずっと~にしておく ~をとっておく (家畜など)を飼う

活用 : kept [ケプト]

- kept - keeping

3単現形: keeps [キープス]

keep (on) ~ing 『~し続ける』 **keep** off ~ 『~に近づかない』 **keep** a diary 『日記をつける』 keep one's word [promise] 『約束を守る』

You can **keep** this book. 『(あなたは)この本を持っていてもいいです。』 Keep the change. 『お釣りはとっておいて。』 ※「お釣りはあげる」の意味。 She **kept** (on) studying all day. 『彼女は一日中勉強し続けました。』 He keeps [has] two pigs. 『彼は豚を2頭飼っています。』 ※ pig(s) [ピッグ(ズ)]「豚(ぶた)」

 keep + 目的語(~) + 形容詞(…) 『~を…にしておく』

You should keep your room clean.

『あなたは(あなたの)部屋をきれいにしておくべきです。』

Keep the door open. 『そのドアを開けておきなさい。』

keep + 目的語(…) + ~ing 『…をずっと~させておく』

I'm sorry to keep you waiting. 『あなたを待たせてすみません。』

 $\mathop{\boxtimes}^{627}$ S00n [スーン] 発音注意

副すぐに、まもなく

[比較变化] soon - sooner - soonest

as **soon** as **possible** [one can] 『できるだけ早く』

→【単語帳 No. 858 ··· possible】

as **soon** as ~ 『~するとすぐに』 ※ ~の部分には主語+動詞が続く。 See you soon. 『すぐに会いましょう[またね]。』

I'll be [come] back soon. 『私はすぐに戻ってきます。』

Ken will get well soon. 『ケンはすぐに良くなるでしょう。』 ※ get well「(病気・具合などが)良くなる」

Call me as soon as possible [you can].

『できるだけ早く私に電話して。』

As soon as Emi had [ate] lunch, she went shopping. 『エミは昼食を食べるとすぐに、買い物に行きました。』

© 英語ブロック 2009 (http://eigoblock.com/) [編集·加工·販売等を禁じます]

anything [エニすィング] アクセント注意

※ something → 【単語帳 No. 621】も参照のこと。

代 【疑問文で】何か 【否定文で】何も(~ない) 【肯定文で】何でも

Is there **anything** interesting in today's paper? 『今日の新聞に何かおもしろいことはありますか?』

anything interesting 『何かおもしろいこと』 ※ 形容詞は anything のうしろに使う。

Do you want anything else? → [No. 948 ··· else] 『あなたはほかに何か欲しいですか?』

not (~) anything = nothing

There wasn't **anything** on the table.

I don't have **anything** in my hand.

= There was nothing on the table.

= I have nothing in my hand.

『テーブルの上には何もありませんでした。』

『私は手に何も持っていません。』

→【単語帳 No. 592 ··· nothing】

Buy anything (that) you like. ※ that は関係代名詞 『あなたが好きなものを何でも買いなさい。』

until (= till) [アン**ティ**ル(ティル)]

アクセント注意

~まで(ずっと) ~まで(ずっと)

※ アメリカ英語では till よりも until を使うことが多い。

from morning until [till] night 『朝から夜まで』

until, till …「~まで(ずっと)」

※ 動作・状態が続く期間をあらわす。

by …「~までに」※ 期限を表す。→【単語帳 No. 52】

Wait here until [till] he comes back.

= Until [till] he comes back, wait here.

『彼が戻って来るまでここで待ちなさい。』

※ ≪時·条件≫を表す副詞節の文では、未来のことも現在形で 表す。詳しくは、かんたん英文法【接続詞】を参照のこと。

Let's stay here **until** [till] five (o'clock). 『5時まで(ずっと)ここにいましょう。』

It's ten minutes until [till] noon.

『正午まであと10分です。/ あと10分で正午です。』

630 either [**1**-ぎァ/**ア**ィざァ]

どちらかの

《否定文で》 どちらも(…ない)

≪either ~ or …» ~か…のどちらか

どちらか (⇔ neither) ※ 原則的には単数扱い ≪否定文で≫ どちらも(…ない)

≪否定文のあとで≫ ~もまた(…ない)

(⇔ neither)

※ either は否定文で「どちらも(…ない)」の意味に なり、neither を使った文と書き換えができる。

①の文(形容詞)の書き換え

I don't like either book.

= I like neither book. ※ 後ろには単数形。

②の文(代名詞)の書き換え

She doesn't know either of my brothers.

= She knows neither of my brothers.

③の文(副詞)の書き換え

I can't, either. = Neither can I.

☆ neither 【単語帳 No. 1028】 も参照のこと。

※ よく出題されるのは接続詞と副詞の用法です。 まずその2つの用法を優先して覚えましょう。

You can use either dictionary. ※ 後ろの名詞は単数形。 『あなたはどちらかの辞書を使ってもいいです。』

I don't like either book. … ① ※ 後ろの名詞は単数形。 『私はどちらの本も好きではない。』

Tom will leave here either today or tomorrow. 『トムは今日か明日にここを出発するでしょう。』

Either you or I am right.

『あなたか私のどちらかが正しい。』 ※ 動詞は or の後ろの主語に合わせる。

Either of them must go there.

『彼らのどちらかがそこへ行かなければなりません。』

She doesn't know either of my brothers. ... 2 『彼女は私の兄弟のどちらも知りません。』

Either will be all right. 『どちらでもけっこうです。』

A: I can't swim. 『私は泳げません。』

B: I can't, either. 『私もです。』… ③

※ 肯定文での『~も(また)』には too や also を使う。

631 another [7+37]

もう1つの、別の

アクセント注意

もう1つ[1人]、別のもの[人]

another cup of tea

『もう1杯の紅茶』

one another 『おたがいに』

= each other

※ each other は2者(2人・2つ)に、 one another は 3者以上に使う ことが以前は多かったが、最近 では、3者以上を表す場合にも each other を使うことがある。

one after another

『次々に、次から次へと』

→ 【単語帳 No. 47 · · · after】

Will you have **another** cup of tea?

『紅茶をもう1杯いかがですか?』

Show me another hat. 『私に別の帽子を見せて。』 【お店で】

another … いくつかある中の ≪もう1つ≫ を指す。

※ another は an + other からできた語なので、直前に a, the, this, that, some, any などの語はつけない。

the other … 2つあるうちの 《残りの1つ》 \rightarrow 【単語帳 No. 594】

I don't like this bag. Please show me another.

『私はこのバッグは好きではありません。別のを見せてください。』

We must help <u>one another</u> [each other].

『私たちはおたがいに助け合わなければならない。』

Many people came to this park one after another.

『たくさんの人々が次々とこの公園にやってきました。』

632 since [スィンス]

> ~して以来 ※ ふつう現在完了形の文で使う。 ~なので ※ ふつう文頭に使う。

because よりは意味が弱い。

~以来、~から

since 1999 『1999年から』 since then 『それ以来』

since … 過去に始まったあることが、今も続いて いることをあらわすので、ふつうは現在 完了形の文で使う。

from … 始まった開始点をあらわし、さまざまな 時制とともに用いる。→【単語帳 No. 19】 I have known Aki since I was a child.

『私は子供のころからアキを(ずっと)知っています。』

Five years have passed since I saw him last.

- = It has been five years since I saw him last.
- = It is five years since I saw him last.

『私が最後に彼に会ってから5年になります。』

Since [Because] it was rainy, I couldn't go out. 『雨がふっていたので、私は外出できませんでした。』

We have lived in Tokyo since 1999.

『私たちは1999年から東京に住んでいます。』

I haven't seen Meg since then.

『私はそれ以来メグに会っていません。』

633 without [ウィ**ざ**ウト]

発音注意

アクセント注意

前 ~なしで、~なしに(⇔ with)

without ~ing 『~しないで』 ※ ~ing は動名詞(~すること) We can't live without water. 『私たちは水がないと生きられない。』 Tom left Japan without saying goodbye [a word].

> 『トムはさよなら「ひと言]も言わずに日本を去りました。』 ※ 前置詞 without の後ろには名詞か動名詞を使う。

through [#5-]

発音注意

~を通して、~を通じて ~の間じゅう

同音語:threw (…throw 「投げる」の過去形)

through the night 『一晩中』 all **through** the year 『一年中』 He walked through the park.

『彼はその公園を歩いて通り抜けました。』

This river runs through our city.

『この川は私たちの市を流れています』

We can see Mt. Fuji through the window.

『(私たちは)窓から[を通して]富士山が見えます。』 ※ この We は一般の人々を指しているので、ふつう訳さない。

© 英語ブロック 2009 (http://eigoblock.com/) [編集·加工·販売等を禁じます]

635 図 WOTTY [ワ~りィ] **発音注意**

動 (~を)心配する、悩む ~を心配させる、悩ませる

活用 : worried [**ワ**~りィド]

- worried - worrying

3単現形: worries [**ワ**~りィズ]

Don't worry. ①『心配しないで。』

②『気にするな。』(= Never mind.)
→【単語帳 No. 499…never】【No. 693…mind】

worry about ~ 『~を心配する』

Don't worry about the test. 『そのテストについて心配するな。』

There is nothing to worry about. ※ 不定詞の形容詞用法

『心配することは何もありません。』

・ 636 MISS [ミス] ※ Miss (~さん、~嬢、~先生) と同音語 →【単語帳 No. 36】

動 ~に乗りそこなう (⇔ catch) ~をのがす、~がいなくてさびしい

活用 : missed [ミスト]

- missed - missing

3単現形:misses [ミスィズ]

I missed the last train. 『私は最終電車に乗り遅れました。』

You can't **miss** it. 『見逃しませんよ。見つかりますよ。』

※ 道案内をした人が最後に付け足すことが多い。

I'll miss you. 『私はあなたがいなくなるとさびしくなります。』

※ しばらく会えなくなる人に対して。

※ 3単現形の misses と Mrs. (~さん、~夫人)は同音語 → 【単語帳 No. 35】

 $\stackrel{637}{ imes}$ salt [ソールト] 発音注意

名 塩、食塩 【a をつけず、複数形にもしない】

Pass me the **salt**, please. 『私に塩を取ってください。』
※ 食卓で人前に手を伸ばすのは、失礼な行為になる。

☆ 取ってあげるときには Here you are. 「はい、どうぞ。」と言う。

→ 【単語帳 No. 194 ··· here】

⁶³⁸ ⊠ sugar [**シュ**ガァ]

名 砂糖【a をつけず、複数形にもしない】

a spoonful of sugar 『<u>さじ</u>[スプーン] 1 杯の砂糖』 two spoonfuls of sugar 『<u>さじ</u>[スプーン] 2 杯の砂糖』 ※ spoonful [ス**プ**ーンふル] 名詞「スプーン 1 杯」 I don't <u>put</u> [take] **sugar** in my tea.

『私は紅茶に砂糖を入れません。』

※ sugar は本来、数えられない名詞であるが、口語では、 a sugar, two sugars や sugars のようにも言う。

How many **sugars** in your coffee? 『コーヒーに砂糖をいくつ入れますか?』

⁶³⁹ 図 dish [ディッシュ]

名 皿、1皿の料理

wash [do] the dishes 『皿を洗う』 Japanese dishes 『日本料理』 my favorite dish 『私の大好きな料理』 We'll wash the **dish**es. 『私たちが(その)皿を洗います。』 I like Japanese **dish**es. 『私は日本料理が好きです。』 This is my favorite **dish**. 『これは私の大好きな料理です。』

dish … 調理された食べ物を指す。

food … 食べ物一般を指す。→【単語帳 No. 332】

 $\stackrel{640}{oxtimes}$ \mathbf{SOUP} [スープ] 第音注意

名 スープ【a をつけず、複数形にもしない】

I <u>ate</u> [had/drank] soup for lunch.

『私は昼食にスープを飲みました。』

eat [have] soup『(スプーンなどを使って皿から) スープを飲む』drink [have] soup『(カップなどから直接) スープを飲む』

※ have はどちらにも使うことができる。

vegetable soup 『野菜スープ』 ※ スープは液体なので、形容詞の前にも a がつかない。→【単語帳 No. 883】